



黒島魂

～しまごころ～

今年度もよろしくお願ひいたします！

昨日より令和6年度がスタートいたしました。立派な体育館で私を含めた転入職員6名の着任式を行いました。転入職員の自己紹介の際にそれぞれの職員から島の方々が温かく自分たちを迎え入れていただいたことに対する感謝の言葉が述べられていました。その後、始業式を行いました。今年度は、3年ぶりの転入児童2名（2年生1名、4年生1名）を迎えるとともに10日（水）に入学する新1年生1名を加えて、全校児童生徒13名でのスタートとなります。始業式の後に9年生の生徒から「校長先生、この校舎で勉強できるのもあと1年しかないです」という言葉が印象的でした。また、「夢の実現 15の春」を改めて意識した瞬間でした。今年度はスタートからすべての制限がなくなり、以前の学校生活に戻っております。これまで築き上げてきた教育実践を継承するとともにさらに磨きをかけてまいりますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長講話 令和6年 スローガン ^パ ^ワ ^ー ^ア ^ッ ^フ **POWER UP** ～もっと強く～

皆さん、令和6年のスローガンは「POWER UP ～もっと強く！～」ですね。パワーアップと言われて、どのような力を伸ばしていけば良いかイメージできますか。いろいろな力があると思いますが、私としては、ぜひ、「未来を自分で切り開いていく力」を伸ばしてほしいと思います。

令和5年度の3学期に松尾校長先生からお話があったようにこれからの10年後、20年後の未来社会は、誰も予想ができないほど大きく変わるといわれています。その変化にしっかりと対応するためには、心と体をたくましくすることが必要です。心と体をたくましくするには、4つの力が必要だと私は、思っています。今日は、そのうちの1つである「周りの人にかかわる力」についてお話します。

私は、先月初めて黒島小中学校を訪ねました。その際に、児童のみなさんが校長室に訪れ、「校長先生遊んでくれませんか」と誘っていただきました。そのとき、「黒島の子供たちは、とてもかわいい」と思いましたし、初めて会う私を受け入れてくれてとってもうれしい気持ちになりました。

初めて会う人にも親しみをもってかかわろうとする力は、黒島小中学校の皆さんの強みです。ぜひ、いろいろな場面で生かしてほしいと思います。

3月には、お友達や先生方とのお別れがありました。今日からは、新しいお友達や先生方と出会い、いっしょに学習することになります。

ぜひ、初めて私と出会ったときのように、日頃から「自分から笑顔であいさつをしてみましょう」

また、「周りの人の良いところを見つけみましょう」

素敵どころが見つかったら「その人に素敵どころを自分の言葉で伝えてみましょう」

これら3つのことを心がけることで周りの人とかかわる力がパワーアップし、自分の未来を切り開く力が伸びていきます。ぜひ、校長室前に掲示していますので意識してくれらると嬉しいです。（始業式講話一部）

令和6年度 佐世保市立黒島小中学校(黒島はまゆう学園) 学校経営グランドデザイン

日本国憲法

教育基本法

学校教育法

長崎県教育方針

佐世保市教育方針



校訓

しまごころ
島魂 (誇りと自信)

~Kuroshima's Pride~

学校教育目標

ふるさとを愛し、自ら未来を切り開く、黒島っ子の育成

めざす子供像

- (徳) 優しく、感性豊かな子供…感性を磨く。自他の生命を大切にする。相手を思いやる。
(知) 進んで意欲的に学ぶ子供…学ぶことに喜びを感じる。意欲的に学習に取り組む。
(体) 最後までやり抜く子供…心身を鍛える。何事も粘り強くやり抜く。

「一校一徳」運動

「元気な笑顔であいさつ」

めざす学校像

- 子供の夢を育み、夢を叶える学校…未来を見据え子供一人一人の学びを大切にする。
- 明るく、笑顔あふれる学校…秩序・規律・環境美化の重視。安心・安全な学校。
- 地域とともにある学校…地域に根ざし、共存し、信頼に応える。

ふるさと黒島学

めざす教職員像

- 子供とともにある教職員…未来を見据える。子供に寄り添う。必要な力を授業で育む。
- チームとして高めあう教職員…義務教育学校の教職員としての自覚。子供のために協働する。
- 地域を愛する教職員…黒島の良さを知る。地域とともに子供の育成に努める。

令和6年度重点テーマ

「夢の実現 15の春！」

～自ら課題に立ち向かい、乗り越える力の育成～
【義務教育の出口を意識した、9年間の学びの構築】

未来社会を「生きる力」となる「確かな学力」を、授業において身につける。

- 授業改善と学力向上
- スポーツ、文化の振興と健康安全教育・食育の推進

みがきあい

キラキラ

重点努力事項

豊かな心と、規範意識を高め、安心・安全な教育環境を構築する。

- 豊かな心を育てる道徳教育・体験活動の充実
- 生活・生徒指導・進路指導の充実
- 安心・安全な環境と美化作業の推進
- 組織運営・業務規律の徹底・働き方改革

保護者・地域と連携・協働し、共通理解・共通実践のもと児童生徒を育てる。

- 家庭・地域との連携
- 教職員の連携



ささえあい

ワクワク

わかりあい

すべては子供たちのために